

国内経済要録

◇ 7～9月のマネーサプライ見通し

日本銀行は7月11日、当面のマネーサプライ見通しについて次のとおり発表した。

- 1. 4～6月中M<sub>2</sub>+CD平残の前年比伸び率は、貸出の抑制や国際収支の赤字持続などから10.2%程度となる見込み(1～3月中+10.6%)。
- 2. 7～9月中についても貸出の抑制や税収の伸びが見込まれることなどから引続き増勢が鈍化し、おおむね前年比10%弱となる見通し。

◇国債等の発行条件の改定

政府は、長期国債、政府保証債、公募地方債の発行条件を次のとおり改定し、7月債より実施した(長期国債は6月30日、その他は7月2日決定)。

国債等の発行条件

		変更後	変更前
長期国債	表面利率(%)	8.5	8.7
	発行価格(円)	99.75	99.00
	応募者利回(%)	8.546	8.888
政府保証債	表面利率(%)	8.6	8.8
	発行価格(円)	99.75	99.00
	応募者利回(%)	8.646	8.989
公募地方債	表面利率(%)	8.7	8.9
	発行価格(円)	100.00	99.25
	応募者利回(%)	8.700	9.042

◇事業債の発行条件の改定

引受証券会社は、事業債の発行条件を次のとおり改定し、7月債から実施した(6月27日発表)。

事業債の発行条件の改定

	期間	発行価格 (円)	表面利率(%)		応募者利回(%)	
			改定後	改定前	改定後	改定前
AA格債	12年	99.75 ( 0.25)	8.8 (△ 0.3)	9.1	8.842 (△ 0.345)	9.187
A格債	10年	100.00 ( 0.25)	8.9 (△ 0.3)	9.2	8.900 (△ 0.348)	9.248
BB格債	10年	100.00 ( 0.25)	9.0 (△ 0.3)	9.3	9.000 (△ 0.348)	9.348
B格債	10年	100.00 ( 0.25)	9.1 (△ 0.3)	9.4	9.100 (△ 0.348)	9.448

(注) カッコ内は改定幅。